

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかざきっ子」の育成を目指し、平成 22 年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第 1 学年から第 6 学年で「英語活動」を実施してきました。

平成 31 年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第 5、第 6 学年で外国語科の授業時間数が週 2 時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第 1 学年から第 4 学年までに変更しました。

また、今年度からは次期学習指導要領への対応を見据え、総合的な学習の時間をより柔軟に活用できるよう、小学校第 3・第 4 学年の外国語活動の授業時数を変更しています。令和 9 年度の完全実施に向けて、各学校において教育課程の工夫・改善を図りながら、より効果的な外国語教育の実践に取り組んでいます。

2 岡崎市における小学校第 1 学年から第 4 学年での取り組み

現在岡崎市では、小学校第 1 学年から第 4 学年において「英語活動」の授業を行っています。第 1 学年と第 2 学年では、「生活科」の時間 35（第 1 学年は 34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第 3 学年と第 4 学年では、「総合的な学習の時間」20 時間を「英語活動」に充て、35 時間を『OK English』を視聴する時間に充てています。

【資料 1】岡崎市の教育課程（基本案）

区分	各 教 科										特別 の 教科 道 徳	特別 活 動	総合 的な 学習 の 時間	外国 語 活 動 + 英語 活 動	総 授 業 時 間
学 年	国 語	社 会	算 数	理 科	生 活	音 楽	図 画 工 作	家 庭	体 育	外国 語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	50	55+0	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	50	55+0	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

1～4年生における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英语研究委員会の自作映像教材『OK English（約8分間）』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。映像教材の内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など、多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともに映像教材を繰り返し視聴することで、英語の発音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。



【資料2】OK English

3 本校の取組

羽根小学校では、1～4年生は、毎日13時25分からの10分間を「英語活動」の時間としています。児童は映像教材を視聴し、ネイティブスピーカーと児童の英会話に合わせて英語を声に出したり、映像からアルファベットを見つけたりするなど、担任と一緒に視覚や聴覚を使いながら英語に慣れ親しむ様子が見られます。低学年の児童ほど、ネイティブが話す英会話を、聞いた通りの発音で発話する様子が見られます。映像教材の視聴後、習ったばかりの表現「Here you are?」「What sports do you like?」などを使って、担任との英会話を楽しむ姿や歌っている姿が見られます。

【資料3】羽根小の外国語活動の指導計画

	重点目標	学習内容・教材		総時数
第1学年	歌やゲーム・チャンツを通して、英語に慣れ親しむ。(英語活動)	OK English 視聴		34
第2学年		OK English 視聴		35
第3学年	歌やゲーム・簡単な会話などを通して英語を聞いたり話したりすることに慣れ親しむ。(英語活動+外国語活動)	OK English 視聴	Let' s Try ! 1	35+35
第4学年		OK English 視聴	Let' s Try ! 2	35+35
第5学年	相手の言いたいことを聞き取ったり、自分の思いを伝えたりすることを楽しむ。(外国語科)	NEW HORIZON Elementary 5		70
第6学年		NEW HORIZON Elementary 6		70